

第37卷・第1号

昭和28年5月15日第3種郵便物認可

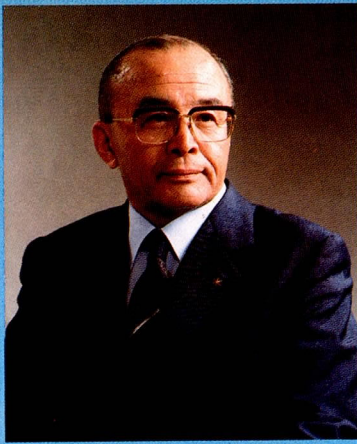
昭和64年1月1日（毎月1回1日発行）

牧草と園藝



1

1989



社 是

創業以来、『農業奉公』の社是を通じて、お役に立とうと真剣な努力を重ねてまいりました。

より良き種子の開発、採種、流通
より効率的な飼料の研究、製造、供給
農地の地力培養と土壌の保全
人々の生活の場へ花と緑の提供

これらの具体化に必要な技術普及も含めて、今後も全社をあげ誠意をこめ、地道な研鑽と工夫を続けてまいります。

- ・1989年の新春を迎え、皆々様の益々のご健勝とご発展を心より祈念し、併せて日頃当社に対しましてのご支援とご協力を感謝申し上げます。

農業経営百年の計

- ・海外からの食料輸入自由化の声が日本列島をゆるがし、農業と食糧はいま政治・経済・社会に、また国際的な農業問題としての視点を抱えるに至りました。
- ・国の繁栄と民族の自立に欠かせぬ基本的最重要課題は「教育と食糧」であります。特に農業は国民への食糧供給のみならず、栽培緑地や水管理等による国土保全機能を備え、農業の健全な営みは年間の国家予算にも匹敵する役割を担っていることを思うと農業の繁栄は絶対に不可欠であります。
- ・国際環境と世論の変化は農業への市場原理の導入など厳しい転換を迫られておりますが、この厳しさに負けることなく、長年培った逞しさと英知を尽くして、今こそ夫々が、**経営百年の計**を樹て国際化時代に敢然と立ち向かう気構えが必要であります。
- ・その一つは農地の地力増進を徹頭徹尾はかること。時には将来に備えての健全な輪作体系を組みながら、健康な土、健康な作物、健康な家畜づくりから、高品質で安全な且つ低コスト生産で競争力のある農産物をつくり、安定経営への着実な歩みを期待するものであります。
- ・雪印種苗は本年も皆々様の**経営百年の計**にお役に立つべく、農業技術と、種苗、飼料、農業資材を通じて努力を重ねてまいります。
- ・重ねて皆々様のご発展を祈り、本年も変わらぬご愛顧とお引立てを賜わりますようお願いを申し上げます。

1989年1月

代表取締役社長 山本 稔

